

# 平成 28 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

事務事業名		部課コード	050100	2998-9211
事業コード	国際友好委員会交付金	文化芸術振興課		
050103		ケルーフ 国際企画		
開始年度 昭和 55 年度		終了年度	年度	

事業の内容	根拠法令	所沢市国際友好委員会交付金交付要綱					
	分野別計画・指針						
	関連・類似事業						
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	国際社会	基本方針	国際交流活動の推進
	補助開始の背景	1966年(昭和41年)に所沢市と米国・ディケイター市が姉妹都市締結をしたことを契機に、市民レベルでの交流の推進を目的に市民有志により設立された所沢市国際友好委員会に対し助成をすることとした。					
補助の目的(どのような効果を目指しているか)	外国の姉妹都市との交流は、行政主導の交流から民間が主体となった交流へと移っている。この流れを促進し、市民の国際意識を高めるために、海外姉妹都市との交流を主体的に進める民間団体に対して助成をし、その活動を支援する。						
団体における実施事業の概要	1 姉妹都市への一般市民訪問団の派遣(米国・ディケイター市、中国・常州市、韓国・安養市) 2 姉妹都市への文化・スポーツ団体等の訪問団に対する支援 3 姉妹都市から来訪する訪問団との交流 4 外国籍市民との交流				団体への加盟数 69 単位 人		

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)	
	補助金支出額予算現額			1,400	1,400	1,400
補助額決算(見込み含む)			940	718	/	
(非常勤特別職員)	(臨時の任用職員)	(人)	(人)	(人)		(0.06人)
正規職員人件費		0.46人	4,012	0.85人		7,361
事業費合計			4,952	8,079		
団体の活動費の総額			2,532	1,902		

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	団体活動実績	姉妹都市との交流	姉妹都市への訪問団派遣数および姉妹都市からの訪問団受入数	数	5	5	8	10
		市民の意識を高める事業の数	市民の国際意識を高める事業(交流事業の数)	数	6	6	9	10

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	友好委員会事業に参加した市民の数	市民訪問団、文化・スポーツ交流訪問団、外国籍市民との交流事業に参加した市民の数	目標値	75	80	90	100
				実績	96	87	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る	<input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	128	109	どちらかをチェックしてください	

評価項目	事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input checked="" type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
	団体活動の自主性	<input type="checkbox"/> 自主性は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
	補助の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 終了	
評価理由	所沢市国際友好委員会は、所沢市の姉妹都市との安定した民間交流を継続している。特に役員の意識は高く、ボランティアとして様々な事業に関わっており、所沢市の姉妹都市交流に寄与しているといえる。ただ、会員の高齢化などにより、委員会の自主性については課題を残している。					
評価日	H28.8.16	評価者職氏名	文化芸術振興課長 吉田 謙治			

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	森林資源の減少	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無